

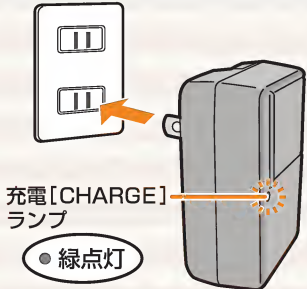
かんたん操作ガイド

VQC6275

1 バッテリー／カードを入れよう

バッテリーの充電

お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。

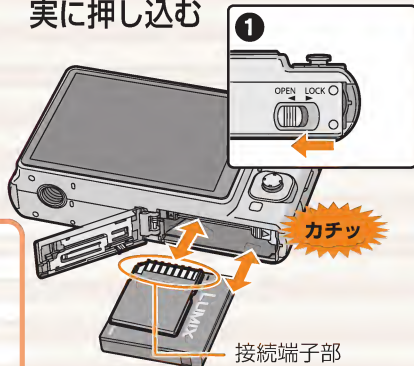


充電完了後ランプが消灯します。
●チャージャーは海外でも使うことができます。

バッテリー/カードを入れる

電源が[OFF]になっていることをご確認ください

- ① 開閉レバーをスライドさせて扉を開く
- ② バッテリー/カードを、カチッと音がし、ロックするまで確実に押し込む



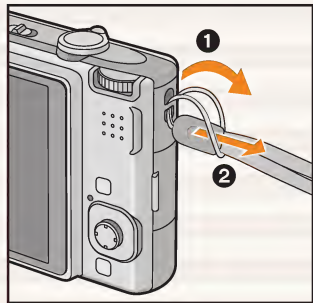
バッテリーを取り出す：
①のレバーを矢印の方向に引く

カードを取り出す：
カチッと音がするまで押し、まっすぐ引き抜く

●お買い上げ時、カードは付属されていません。

ストラップを取り付ける

落下を防ぐために、ストラップを取り付けてからお使いください。

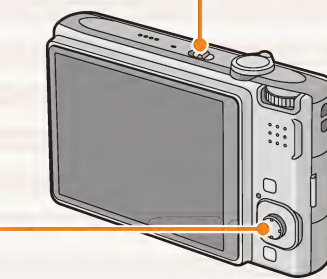


2 電源を入れて時計を設定しよう

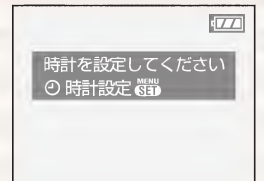
はじめに時計を設定しておく、
●日付を入れてプリントするときに困らない！
●パソコンに取り込んだときに日付別に整理できる！

電源を入れる

電源スイッチを[ON]にする



●お買い上げ時、時計は設定されていませんので、下のような画面が表示されます。



時計を設定する

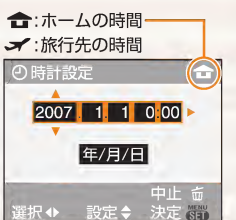
- 1 [MENU/SET] ボタンを押す

ジョイスティック

- 2 左右に傾けて項目を選択
上下に傾けて数字を設定

●[EXIT] ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。

- 3 [MENU/SET] ボタンを押して決定

3 カメラにおまかせ！
IA インテリジェントオートモードで撮ってみよう

自動シーン判別

被写体や撮影状況に合わせてシーンを判別し、最適な設定を行います。

i 人物 [i] * i 風景 [i] i マクロ [i]



i 夜景 [i] i 夜景&人物 [i] * にも対応 (※は顔認識機能が働きます)

- 1 モードダイヤルここに合わせる
モードダイヤルを回してIAに合わせる



- 2 シャッターボタン半押し(軽く押す)してピントを合わせる

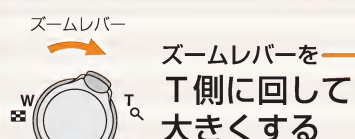
ピントが合うとフォーカス表示(緑)が点灯します

顔認識機能により、顔に合わせてAFエリアが表示されます。その他の場合は、ピントの合ったところにAFエリアが表示されます。

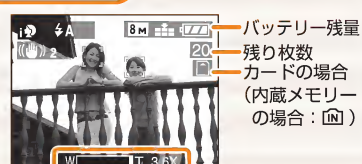
- 3 シャッターボタン全押し(さらに押し込む)して撮る

ズームを使って大きく撮る

光学ズームで最大3.6倍まで大きく撮ることができます。



●ズーム倍率を小さくしたいときはW側に回してください。



4 撮った画像を見よう

撮った画像を見る

- 1 モードダイヤルここに合わせる
モードダイヤルを回して [i] から [i] に合わせる

- 2 左に傾けて前の画像を選択
右に傾けて次の画像を選択

不要な画像を削除する

元に戻すことはできませんので、お気をつけください

- 1 FUNC (削除) ボタンを押す

- 2 上に傾けて「はい」を選択

- 3 [MENU/SET] ボタンを押して決定

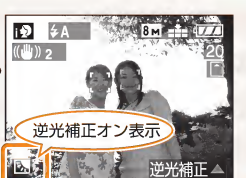


逆光を補正して撮る

背景が明るく、被写体が陰の場合に暗く写るのを補正します。

- 上に傾けて [i] (逆光補正オン表示) を表示させる

もう一度上に傾けると解除されます。

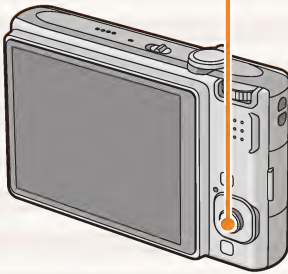
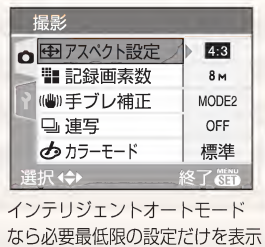


[DISPLAY] ボタンを押すと、画面上の情報表示(バッテリー残量、残り枚数など)の表示あり・表示なしを切り換えることができます。

かんたんメニュー設定

撮影メニュー

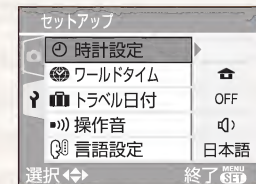
- 1 [MENU/SET]ボタンを押す
- 2 上下に傾けて項目を選び、右に傾ける
- 3 上下に傾けて設定内容を選び、[MENU/SET]ボタンを押して決定
- 4 [MENU/SET]ボタンを押して終了 (メニュー画面を終了します)



セットアップメニュー

- 1 [MENU/SET]ボタンを押す
- 2 左に傾けて を選ぶ
- 3 下に傾けて を選ぶ
- 4 右に傾ける
- 5 上下に傾けて項目を選び、右に傾ける
- 6 上下に傾けて設定内容を選び、[MENU/SET]ボタンを押して決定
- 7 [MENU/SET]ボタンを押して終了 (メニュー画面を終了します)

セットアップメニューに切り換え



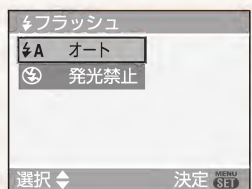
「記録画素数」は用途に合わせて選ぼう

大きい記録画素数 (8M): より鮮明にプリントしたいとき
小さい記録画素数 (0.3M): より多くの画像を記録したいとき
(Eメールに添付したり、ホームページ用画像などに使用するとき便利です)

フラッシュを使って撮る

暗い場所で撮るときは、フラッシュが便利です。

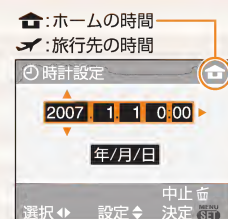
- 1 右()に傾ける
- 2 上下に傾けて[オート]を選ぶ
 - 被写体の種類や明るさに応じて、オート、赤目軽減オート、赤目軽減スローシンクロになります。フラッシュ撮影禁止の場所では、発光禁止に設定してください。
 - オート [A] 選択時は「夜景」に判別されません。
 - 発光禁止 [X] 選択時は「夜景&人物」に判別されません。
- 3 [MENU/SET]ボタンを押して決定 (設定画面を終了します)



「時計設定」をやり直すには

上記の手順5で選ぶと、時計設定の画面になります

- 左右に傾けて項目を選択
上下に傾けて数字を設定
 - [画面] ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。
- [MENU/SET]ボタンを押して決定



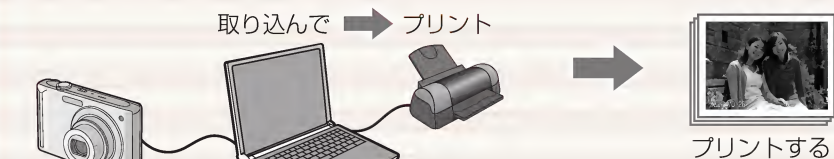
撮った画像をプリントして残す

以下の方法で、撮った画像をプリントすることができます。日付を入れてプリントすることもできます。詳しくは、取扱説明書をお読みください。

プリンターだけで

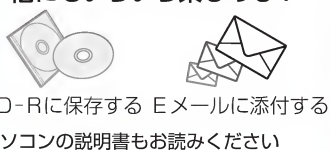


パソコンとプリンターで



CD-ROMに付属のソフトウェア「LUMIX Simple Viewer」または「PHOTO funSTUDIO-viewer」を使うと、かんたんにパソコンに取り込んでプリントできます。詳しくは、パソコン接続編の取扱説明書をお読みください。

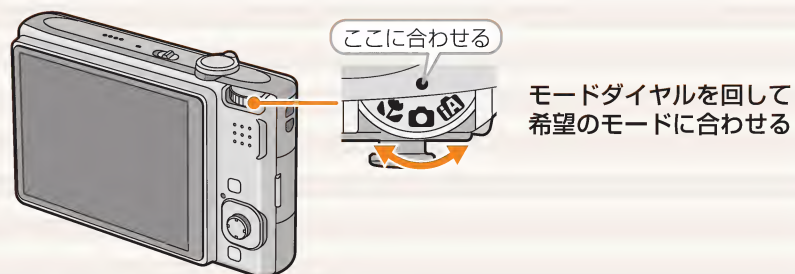
パソコンを使うと他にもいろいろ楽しめる!



お店で



いろいろ選べるモードダイヤル



iA インテリジェントオートモード
カメラまかせで撮りたいときに

動画撮影モード
音声付き動画を撮りたいときに

通常撮影モード
インテリジェントオートモードでの撮影に慣れてきたらこのモードに

メモモード
メモとして撮影/再生したいときに

マクロモード
被写体に近づいて撮りたいときに

再生モード
撮った画像を再生したいときに

SCN シーンモード
スポーツや夕焼けなど、撮影シーンに合わせて撮りたいときに
詳しくは、取扱説明書をお読みください

プリントモード
プリンターと直接接続して、撮った画像をプリントしたいときに